

平成28年7月4日に山梨県甲府市、韮崎市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

7月4日15時から16時にかけて、山梨県甲府市、韮崎市で突風が発生し、倒木などの被害が発生しました。

このため7月5日、甲府地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストまたはガストフロントの可能性のあるものの特定に至らなかった。

(根拠)

- ・漏斗雲の目撃や耳に異常を感じたなどの竜巻を示唆する情報は得られなかった。
- ・被害や聞き取りから推定した風向は、ほぼ一様に北西の風であった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡の分布からはダウンバーストやガストフロントと推定できる根拠が得られなかった。
- ・現象の特定に結びつく目撃情報や証言を得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、甲府地方気象台の観測値から風速27.7m/s、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当する。

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。